

# 昭和病院 医療機器のご案内

## 1. CT (64 チャンネル)



AI 搭載しており、被ばく低減と画質の向上に加え、撮影時間の短縮や、金属アーチファクトの低減機能など様々な領域に対応可能となっているためスクリーニング検査から精密検査まで幅広い検査に活用す

ることが出来るようになりました。

被ばくについては、線量調整ソフトウェアや画像再構成技術に加え、X 線を受けるハードウェアにも最新テクノロジーを搭載することで可能な限り被ばく低減に努めます。

撮影スピードも向上し、息止めの負担が軽減され、救急対応や長時間臥位が難しい患者様に対してもより正確な検査が行えるようになりました。

また、CT 装置と同時にネットワーク対応型 3D ワークステーションを新たに導入し、CT 装置で撮影した白黒の画像から、カラーで高精度に 3D 画像を構築することが出来るようになり、今まで患者様の負担の大きかった他の検査が CT 検査でも代用できる範囲が広がりました。

なお、線量管理ソフトを導入し、当院では全ての CT 装置において被ばく低減に努めております。

**共同利用が可能ですので、別紙の診療情報提供書（CT 撮影専用）を FAX していただければ、ご紹介当日にすぐ撮影させていただきます。**

\* 造影 CT は別途ご相談ください。

## 2. 睡眠時無呼吸検査

大きないびきをかく、睡眠中に呼吸が止まる、日中や車の運転中に眠気が来るなどといった症状のある方を対象とした検査です。当院では2次検査(1泊入院)も対応しておりますので、どうぞお気軽にご紹介下さい。検査結果が出るまで1次検査で数日、2次検査で2週間ほどを要しますが、結果がわかり次第再度先生方へご報告させていただきます。

### (1) 睡眠時無呼吸スクリーニング検査(1次検査)



鼻フロー・いびき・SpO<sub>2</sub>センサーを腕に付けていただき、就寝中の状態を一晩記録します。この検査はご自宅にて実施いただきます。

### (1) 終夜睡眠ポリグラフ検査(2次検査)



1次検査で問題の指摘があった場合、2次検査へと進んでいただきます。この検査は当院に1泊していただき、就寝中の心電図、呼吸センサー、脳波等を計測し、睡眠の質を評価します。

### 3. 動作分析検査



患者さんの歩行状況、歩行パターンを調べるための検査です。得られたデータを分析することで、歩行に関連した問題が把握できます。パーキンソン病やめまいが疑われる患者様の診断にご活用下さい。

ご紹介をいただければ、検査結果の分析をした上で再度先生方へご報告させていただきます。結果がわか

るまでは数日を要します。

✿どうぞお気軽にお問い合わせください✿

**医療法人社団愛生会 昭和病院 地域連携室**

診察日 : 月曜日～土曜日 (土曜日は午前のみ)

8 : 3 0 ~ 1 2 : 0 0 / 1 4 : 0 0 ~ 1 7 : 0 0

TEL 0191-23-2020 / FAX 0191-21-3108